

4 通りの資源を活かした『大正浪漫調』のまちづくり

七日町通りには、大正から昭和初期にかけての建築物が多数残っており、これを保存、修景することで「大正浪漫調」の景観整備と中心市街地の活性化が図られている。

本活動は、平成6年に商店街と町内会を巻き込み「七日町通りまちなみ協議会」を設立したところから始まり、建物所有者への粘り強い働きかけ、市の様々な補助制度の導入などにより、現在では、連続した非日常的な空間が形成されるとともに、地域コミュニティの再構築にも寄与している。

景観に合わせた骨董やジャズ、着物などをテーマとしたイベントを行うことで、当初は人通りがなかった商店街が、現在は観光客で賑わうようになっており、経済的な波及効果も大きく、同様の取り組みが近隣にも広がっている。

商店街と行政が一体となっ

た粘り強い取り組みにより、地域の活性化に成功し、そのことが全国の同様の商店街や各種団体へも波及しており、他地域のモデルとなる事業として、広域的に認知されている。



大正浪漫調の建造物



修景前（平成9年当時）



修景後（平成13年当時）

DATA.4

- ① 福島県会津若松市七日町内
- ② JR只見線七日町駅 下車すぐ
- ③ 阿弥陀寺、心眼美望館、レオ氏郷南蛮館、野口英世青春館など
- ④ 通りの景観整備（建物の改修）、店舗誘致、イベントの実施
- ⑤ 七日町通りまちなみ協議会
福島県会津若松市 中心市街地活性化推進室 TEL：0242-39-1255

